



当研究会の目的は学校教育の支援であり学校現場を知ることが重要です。また、東日本大震災以来、その救助活動によって自衛隊の好感度や理解度が大きく上昇しています。コロナ禍、様々な方々が献身的な活動をされています。その一つ、学校や自衛隊の活動やご苦労を皆様で共有しましょう。

令和3年2月20日(土) 午後2時開会
(午後1時30分受付)

会場参加(先着20名) + オンライン参加(先着90名)
パソコン、スマホで参加できます

■会場参加 麗澤大学東京研究センター
新宿区西新宿6-5-1
(新宿アイランドタワー4階)

■会費 500円
(会場参加は当日、オンラインは事前に口座振込)

■時程

14:00	開会
14:05~14:45	講演1
14:45~15:00	質疑応答
15:00~15:40	講演2
15:40~15:55	質疑応答
15:55~16:00	アンケート記入 閉会

★申込は裏面にあります

知っておきたい！
日本の
やさしさと
誇り

●講演1 「コロナ禍の学校」

■講師 小山 勉 氏
(北区立滝野川第三小学校長)

●講演2 「自衛隊の災害救助」

■講師 松元 三展 氏
(自衛隊：東京地方協力本部募集課長)

主催 東京都教育者モラロジー研究会

「コロナ禍の現場を学ぶ」

令和3年 2月20日(土)



コロナ禍の学校現場を学ぶ



リアル参加者の会場風景



自衛隊の災害現場を学ぶ



会場風景



ZOOM パソコン